

謹賀新年

年頭のあいさつ

吾郷地域連合自治会長 木村 稔

吾郷公民館 副館長 竹田 勇

吾郷地域の皆さま、明けましておめでとうございます。

今年は寒い正月でしたが、お元気で新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は吾郷地域連合自治会の活動に対し、格別なるご理解、ご協力をいただきありがとうございました。

さて、コロナ騒動が始まって丸2年が経過しました。昨年もまさにコロナに翻弄された1年であったように思います。連合自治会の活動もその影響をもちに受け、文化祭は2年連続の中止となりました。しかし、できることからやろうということで、軽スポーツ大会には多くの皆さんに参加いただき、すばらしい秋空の下、心地よい汗を流していただきました。また、12月にはバスツアーも開催することができました。ご協力ありがとうございました。

昨年8月に大雨が発生しました。再び江の川が氾濫し、数名の方が避難をされました。改めて自然の脅威を感じさせられた年でもありました。

公民館活動もコロナの風を受けながらも創意工夫され、さまざまな講座、教室を展開されているところでもあります。また、公民館は放課後児童クラブの場としても大きな役割を担っております。

私は常々、公民館と連合自治会は一体でなくてはならないと思っています。お互いが足りない所を補足し合い、婦人会やいろいろな方々の力も借りながら、地域全体で活動を盛り上げていく。そのことが吾郷を元気にする原動力だと考えます。今、まさしく吾郷公民館は地域の中核拠点となりつつあると思います。

一昨年、町並びに町議会に提出し採択された「公民館建て替えに関する請願書」につきましては、現在、町当局と協議を進めており、今後改修というかたちで進んでいくことになっております。多くの皆様に多目的に活用していただける公民館となるよう、連合自治会として努力していきたいと思っております。

一旦は少し落ち着きかけたコロナでしたが、「オミクロン株」なる新たな難敵が出現してきました。コロナに負けないで、今年一年吾郷地域の皆さまがお元気で過ごされること、そして、マスクを外して笑顔で会話ができるよう一日も早いコロナの収束を願うものであります。

本年もご指導、ご鞭撻の程、何卒よろしく願い申し上げます。

吾郷地域の皆さま、明けましておめでとうございます。

地域の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は公民館活動に対しまして格別なるご理解、ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

全国的に猛威を振っている新型コロナウイルス感染症も変異を繰り返し、新年早々新たな「オミクロン株」の出現により、まだまだ皆様の生活に不安な影を落としています。

しかし昨年につきましては、前半はコロナの影響もあり公民館活動にも影響を受けましたが、後半からはワクチン接種の効果などもあり、全国的に感染拡大も一旦減少傾向に向かったことで、公民館におきましても、感染予防対策を施しながらではありますが、活動を少しずつ再開する事が出来ました。夏休みの親子交流会やクリスマスツリー作りでは子ども達の楽しそうな笑顔を見る事もできました。

新型コロナウイルス感染症につきましては、新たなウイルスの出現により、収束の見えない状況が再び続いているのですが、少しでも地域の皆さまの交流が途絶える事のないよう、本年も工夫を重ねながら、楽しんで頂けるような活動を計画していきたいと思っています。

また、吾郷公民館は放課後児童クラブの会場としての役割も担っています。利用している子ども達が安全かつ健やかに過ごせる場所として万全を尽くしたいと思っています。

更に、近年毎年のように豪雨による災害が発生し、皆さまの生活に大きな影響を与えています。皆様の安全を確保するため、緊急指定避難場所に指定されている公民館は、吾郷地域連合自治会のご尽力により改修の方向で進めていただいています。

地域の拠点として、一日も早いコロナの収束を願いつつ、吾郷地域が益々活気ある地域になりますよう、連合自治会や婦人会の皆様など多くの方々のご協力も頂きながら、公民館活動を展開していけるよう努めて参ります。

本年もご指導、ご鞭撻の程、何卒よろしく願い申し上げます。

12.15 火事には充分気をつけて!



特に火の元に注意が必要な時期となり、普段から公民館を利用する事が多い小学生達を交えて、消防訓練を行いました。2階からの出火を想定し、みんなで素早くグラウンドに避難。そのあと邑智消防組合職員の方から消化器の使い方を指導していただき、実際に体験しました。

こども達は何度か訓練をしていることもあり、とてもスムーズに使いこなしていました。

最後に、消化器を使わなくてもいいように、火災予防に努める事をみんなで確認しました。

ふるさと学習 邑智中学3年生からの提言

～地域に群生する竹の有効活用～



邑智中学校では総合的なふるさと学習を3年間を通じて学んでいます。

その中で3年生は地域課題をもとに「様々な人とつながり解決策を考える」ということで、吾郷地域の3年生3人は、以前お知らせした通り、地域内に多くある竹の有効活用として、竹遊具を作る事に挑戦しています。

今回は実際に竹林に入り、伐採し公民館まで運びました。この作業のため、事前に生徒自ら地域の皆さん数名に主旨を説明し、協力をお願いしました。快諾を頂いた地域の皆さんの指導もあり、スムーズに作業は終了しました。

「わっムズい」「ノコが挟まって動かん!」。

生徒達は、初めて竹林にそびえ立つ25メートル程もある竹を切り、引きづりだし、長さを切り揃える作業に汗を流しました。実際に体験する事で、竹の特性等も学ぶ事が出来たと思います。何より楽しそうでした。

次回は、公民館グラウンドで実際に組み立てます。果たしてミニジャングルジムは出来上がるのでしょうか?

放課後児童クラブ 吾郷で道場

芽衣子の日記

Vol.9 文・引地芽衣子



『短い冬休み』
吾郷で道場には高校生と大学生がアルバイトに、他の道場からも助っ人が来てくれました。優しくって、一生懸命遊んでくれる3人に、子ども達も大喜び～!

本気のドッチボールにサッカー、雨が降っても、雪が降っても散歩に行き、夕方には疲れ果てて寝てしまう子もいました。
(遊びまくって疲れちゃうって最高!)

『最近ありがたいなあと感じる事』
散歩の時に必ず!ズンズンと先を歩いて行ってしまう1年生達を、4、5年の男子達が追いかけてくれ、「一緒に行こうよ」と優しく話しかけてくれます。

まるで、となりのトトロのメイちゃんとカンタのようだわあ～!
と感動も束の間、「フンっ!うるさい!」と強気な1年生達～さすがねっ!笑

それでも怒らずに隣りを歩いてくれる彼らが頼りになっている近頃。
感謝と成長に涙の冬でした。

令和4年2月の予定 (公民館・連合自治会)

- 10日(木) ニコニコ健康教室 9:30～
- 21日(月) 確定申告 (9:00～12:00 乙原・竹・田水)
(13:00～16:00 栗原・奥山)
- 22日(火) 確定申告 (9:00～12:00 築瀬)
(13:00～16:00 吾郷・明塚)
- 24日(木) ニコニコ健康教室 9:30～
- 26日(土) 人権・同和教育講演会 10:00～

令和3年12月末現在
吾郷地域(8自治会) 世帯数と人口
世帯数 230 (先月-1)
515人(男性 259・女性 256) (先月-1)



クリスマスツリーづくり

12月19日(日) 会場：吾郷体育館 13:00~15:30



12月19日、吾郷公民館においてクリスマスツリーづくりを開催しました。2.5メートルほどのもみの木に、皆で飾り付け。高い所は脚立を立て、支えてもらいながら、かたよらない様にバランスを見ながら…親子で賑やかに楽しみました。吾郷地域連合自治会より子ども達のためにとご提供いただいたクリスマスケーキ。子ども達にとっては、こちらがメインだったかも。職員にカットしてもらったケーキを皿に乗せ、美味しそうに口に運び、満足そうな顔が並びました。保護者さんとの意見交換もでき、コロナ禍での開催でしたが、会場も広く密になる事もなく、楽しい時間を過ごす事ができました。



吾郷地域「とんど祭」1月16日(日)

吾郷：天津神社 乙原：乙原八幡宮

地域ごとの様々な名称



出典：NPO 地域資料デジタル化研究会・小正月行事「とんど焼き」の全国調査

1月16日、吾郷地域内の2ヶ所の神社において、とんど祭が行われました。とんど焼きは、一般的には神社の境内などに竹と松で台座を組み上げ、各家から持ち寄られた正月飾りの門松・しめ縄を初め、古い破魔矢・お札・縁起物などを投げ入れて燃やす行事です。正月にお迎えした歳神様を送る行事とされ、火煙や灰が高く舞い上がるほど豊作の年になると言われ、火や煙にあたることによってその年の無病息災を祈願できるとも言われています。現在は新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を切に願いたいものです



五穀豊穣
無病息災
コロナ終息

